

男女共同参画に関する県民意識調査項目（案）

	令和6年度調査項目（案）	令和元年度調査項目	変更箇所等の内容
基本	<p>F1 あなたの性別（答えたくない方は記入不要です）</p> <p>1 女性 2 男性 3 その他</p> <p>F2 あなたの年齢</p> <p>1 18・19歳 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代</p> <p>7 70代以上</p> <p>F3 あなたのご職業</p> <p>1 自営業（商工・サービス業、自由業）</p> <p>2 自営業（農・林・漁業）</p> <p>3 雇用者（常勤・フルタイム）</p> <p>4 雇用者（パート・アルバイト）</p> <p>5 家事専業</p> <p>6 学生</p> <p>7 無職</p> <p>8 その他</p> <p>F4 配偶者のご職業</p> <p>1 自営業（商工・サービス業、自由業）</p> <p>2 自営業（農・林・漁業）</p> <p>3 雇用者（常勤・フルタイム）</p> <p>4 雇用者（パート・アルバイト）</p> <p>5 家事専業</p> <p>6 学生</p> <p>7 無職</p> <p>8 その他</p>	<p>F1 あなたの性別</p> <p>1 女性 2 男性 3 答えたくない、その他</p> <p>F2 あなたの年齢</p> <p>1 18・19歳 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代</p> <p>7 70代以上</p> <p>F3 あなたのご職業</p> <p>1 自営業（商工・サービス業、自由業）</p> <p>2 自営業（農・林・漁業）</p> <p>3 雇用者（常勤・フルタイム）</p> <p>4 雇用者（パート・アルバイト）</p> <p>5 家事専業</p> <p>6 学生</p> <p>7 無職</p> <p>8 その他</p> <p>F4 配偶者のご職業</p> <p>1 自営業（商工・サービス業、自由業）</p> <p>2 自営業（農・林・漁業）</p> <p>3 雇用者（常勤・フルタイム）</p> <p>4 雇用者（パート・アルバイト）</p> <p>5 家事専業</p> <p>6 学生</p> <p>7 無職</p> <p>8 その他</p>	<p>「性の多様性を尊重するための職員ガイドライン」に沿って性別の選択肢を修正</p>
	①用語や制度の認知度	<p>問1 あなたは、次の言葉やことごとらについて、ご存知ですか。あるいは、聞いたことがありますか。</p> <p>A～Gそれぞれにつき、該当する番号に○を付けてください。</p> <p>A 男女共同参画社会</p> <p>B ジェンダー（社会的・文化的に形成された性別）</p> <p>C ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）</p> <p>D 削除</p> <p>E DV（配偶者からの暴力）</p> <p>F ポジティブ・アクション（積極的改善措置）</p> <p>G ダイバーシティ（多様性）</p> <p>アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）</p> <p>1 知っている</p> <p>2 聞いたことがある</p> <p>3 知らない</p>	<p>問1 あなたは、次の言葉やことごとらについて、ご存知ですか。あるいは、聞いたことがありますか。</p> <p>A～Fそれぞれにつき、該当する番号に○を付けてください。</p> <p>A 男女共同参画社会</p> <p>B ジェンダー（社会的・文化的に形成された性別）</p> <p>C ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）</p> <p>D 男女雇用機会均等法</p> <p>E DV（配偶者からの暴力）</p> <p>F ポジティブ・アクション（積極的改善措置）</p> <p>1 知っている</p> <p>2 聞いたことがある</p> <p>3 知らない</p>

	令和6年度調査項目(案)	令和元年度調査項目	変更箇所等の内容
① 用語や制度の認知度	<p>問2 あなたが考える「男女共同参画社会」は、どのような社会ですか。次の中から、あなたのお考えに近いものを、3つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 法律や制度の上で男女の差がない社会</li> <li>2 行政機関の重要な役職や企業の管理職などに一定の割合で女性が就任している社会</li> <li>3 男女ともに仕事と生活の調和がとれている社会</li> <li>4 新たなアイデアや色々な考え方が活かされる社会</li> <li>5 男女が責任を分かち合い、性別にかかわらず個性と能力を発揮することができる社会</li> <li>6 男女を取り巻く偏見や昔からの決まり、慣習、しきたりなどが解消された社会</li> <li>7 自分の生き方を自身で設計・実現でき、一人ひとりが自立した豊かで活力のある社会</li> <li>8 その他( )</li> </ol>	<p>問2 あなたが考える「男女共同参画社会」は、どのような社会ですか。次の中から、あなたのお考えに近いものを、3つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 法律や制度の上で男女の差がない社会</li> <li>2 行政機関の重要な役職や企業の管理職などに一定の割合で女性が就任している社会</li> <li>3 男女ともに仕事と生活の調和がとれている社会</li> <li>4 新たなアイデアや色々な考え方が活かされる社会</li> <li>5 男女が責任を分かち合い、性別にかかわらず個性と能力を発揮することができる社会</li> <li>6 男女を取り巻く偏見や昔からの決まり、慣習、しきたりなどが解消された社会</li> <li>7 自分の生き方を自身で設計・実現でき、一人ひとりが自立した豊かで活力のある社会</li> <li>8 その他( )</li> </ol>	変更なし
② 世の中の男女平等	<p>問3 あなたは次にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。A～Hそれぞれにつき、あなたのお考えに近いと思う番号に○を付けてください。</p> <p>A 家庭生活 B 学校教育の場 C 職場 D 地域活動の場(自治会やNPOなど) E 政治の場 F 法律や制度上 G 社会通念・慣習・しきたり H 社会全体として</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 男性の方が優遇されている</li> <li>2 どちらかといえば男性の方が優遇されている</li> <li>3 男女平等である</li> <li>4 どちらかといえば女性の方が優遇されている</li> <li>5 女性の方が優遇されている</li> <li>6 わからない</li> </ol>	<p>問3 あなたは次にあげる分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。A～Hそれぞれにつき、あなたのお考えに近いと思う番号に○を付けてください。</p> <p>A 家庭生活 B 学校教育の場 C 職場 D 地域活動の場(自治会やNPOなど) E 政治の場 F 法律や制度上 G 社会通念・慣習・しきたり H 社会全体として</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 男性の方が優遇されている</li> <li>2 どちらかといえば男性の方が優遇されている</li> <li>3 男女平等である</li> <li>4 どちらかといえば女性の方が優遇されている</li> <li>5 女性の方が優遇されている</li> <li>6 わからない</li> </ol>	変更なし
③ 性別役割分担意識	<p>問4 あなたは、「男は仕事、女は家庭」という、性別によって役割を固定する考え方について、どう思いますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 賛成</li> <li>2 どちらかといえば賛成</li> <li>3 どちらかといえば反対</li> <li>4 反対</li> <li>5 わからない</li> </ol>	<p>問4 あなたは、「男は仕事、女は家庭」という、性別によって役割を固定する考え方について、どう思いますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 賛成</li> <li>2 どちらかといえば賛成</li> <li>3 どちらかといえば反対</li> <li>4 反対</li> <li>5 わからない</li> </ol>	変更なし

	令和6年度調査項目（案）	令和元年度調査項目	変更箇所等の内容
③性別役割分担意識	問5 あなたは、次のような考え方について、どう思いますか。 A～Gそれぞれにつき、あなたのお考えに近いと思う番号に○を付けてください。 A 男性は外の仕事、女性は家事・子育て・介護に向いている B 男女とも仕事を持った方がよい C 家事・子育て・介護は男女が協力してやるべきだ D 子どものしつけや教育は、母親の責任である E 子どもが幼いうちは、女性は家庭にいた方がよい F 子どもは、女の子は優しく、男の子はたくましく育てた方がよい G しきたりや慣習は、自分が嫌だ、時代に合わないと思っても守るべきだ  1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない	問5 あなたは、次のような考え方について、どう思いますか。 A～Gそれぞれにつき、あなたのお考えに近いと思う番号に○を付けてください。 A 男性は外の仕事、女性は家事・子育て・介護に向いている B 男女とも仕事を持った方がよい C 家事・子育て・介護は男女が協力してやるべきだ D 子どものしつけや教育は、母親の責任である E 子どもが幼いうちは、女性は家庭にいた方がよい F 子どもは、女の子は優しく、男の子はたくましく育てた方がよい G しきたりや慣習は、自分が嫌だ、時代に合わないと思っても守るべきだ  1 そう思う 2 どちらかといえばそう思う 3 どちらかといえばそう思わない 4 そう思わない	変更なし
	問6 あなたが、現在参加している活動についてお尋ねします。次の中から、あなたが参加している活動を全てあげてください。  1 町内会・自治会・公民館など地域組織の活動 2 P T Aなどの子育てや教育に関する活動 3 農業関係団体などの農業・農村振興に関する活動 4 環境保全や自然保護などの環境に関する活動 5 消防団などの消防・防災に関する活動 6 保健・福祉に関する活動 7 N P Oの活動 8 その他の活動（ ） 9 参加している活動はない	問6 あなたが、現在参加している活動についてお尋ねします。次の中から、あなたが参加している活動を全てあげてください。  1 町内会・自治会・公民館など地域組織の活動 2 P T Aなどの子育てや教育に関する活動 3 農業関係団体などの農業・農村振興に関する活動 4 食生活改善などの保健・福祉に関する活動 5 環境保全や自然保護などの環境に関する活動 6 N P Oの活動 7 その他の活動（ ） 8 参加している活動はない	○選択肢を現在の社会情勢にあったものに修正 ○「保健・福祉に関する活動」は幅広い分野のため、例示を削除
	問7（問6で①～⑦のいずれか、あるいは複数に○を付けた方にお尋ねします） あなたが参加している団体の活動方針や政策に、ご自分の意見は反映されていると思いますか。  1 反映されている 2 どちらかといえば反映されている 3 どちらかといえば反映されていない 4 反映されていない 5 わからない	問7（問6で①～⑦のいずれか、あるいは複数に○を付けた方にお尋ねします） あなたが参加している団体の活動方針や政策に、ご自分の意見は反映されていると思いますか。  1 反映されている 2 どちらかといえば反映されている 3 どちらかといえば反映されていない 4 反映されていない 5 わからない	変更なし
問8（問6で「⑧ 参加している活動はない」とお答えの方にお尋ねします）  参加していない理由は何ですか。次の中から、2つまで選んでください。 1 地域や団体の活動に参加する時間がないから 2 参加したいと思う活動や団体が身近にないから 3 参加するきっかけがないから 4 興味がないから 5 その他（ ）	問8（問6で「⑧ 参加している活動はない」とお答えの方にお尋ねします）  参加していない理由は何ですか。次の中から、2つまで選んでください。 1 地域や団体の活動に参加する時間がないから 2 参加したいと思う活動や団体が身近にないから 3 参加するきっかけがないから 4 興味がないから 5 その他（ ）	変更なし	
④地域活動参加状況			

	令和6年度調査項目(案)	令和元年度調査項目	変更箇所等の内容
⑤ 政策・方針決定	<p>問9 女性の社会参画が進みつつありますが、町内会や自治会の長、PTA会長などには、まだ、女性が少ないのが現実です。このような方針決定の過程に、女性の参画が少ない理由は何だと思えますか。次の中から、あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 役員決定をはじめとして男性主体の組織運営がされているから</li> <li>2 自治会などの団体の代表者は、男性が担うことがしきたりや慣習になっているから</li> <li>3 家族の支援・協力が得られないから</li> <li>4 家庭・職場・地域における性別役割分担意識や性差別の意識があるから</li> <li>5 (削除)</li> <li>5 <u>地域で活躍する女性のロールモデル(行動や考え方の模範となる人物)がいないから</u></li> <li>6 女性の参画を積極的に進めようと思意識している人が少ないから</li> <li>7 その他( )</li> </ol>	<p>問9 女性の社会参画が進みつつありますが、町内会や自治会の長、PTA会長などには、まだ、女性が少ないのが現実です。このような方針決定の過程に、女性の参画が少ない理由は何だと思えますか。次の中から、あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 役員決定をはじめとして男性主体の組織運営がされているから</li> <li>2 自治会などの団体の代表者は、男性が担うことがしきたりや慣習になっているから</li> <li>3 家族の支援・協力が得られないから</li> <li>4 家庭・職場・地域における性別役割分担意識や性差別の意識があるから</li> <li>5 女性自身が責任ある役職に就くことに消極的であるから</li> <li>6 女性の参画を積極的に進めようと思意識している人が少ないから</li> <li>7 その他( )</li> </ol>	<p>○R元調査では、男女とも選択肢5の回答が最も高くなったが、「消極的である」要因は、他の選択肢にある理由の結果であり、他の選択肢と合わせて選ばれやすくなっていることが考えられる。選択肢の1つとして設定するのが適切でないことからこの選択肢を削除</p> <p>○「女性のロールモデルがないから」の選択肢を追加</p>
	<p>問10 あなたは、自治会長やPTA会長など、女性が地域活動のリーダーになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から、あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 <u>地域活動のリーダーが女性であることに対する抵抗感をなくすこと</u></li> <li>2 <u>従来からの活動内容やしきたりの見直しによる負担軽減により、女性を含めた多様な人材が地域活動に参加しやすくすること</u></li> <li>3 社会の中で、女性が地域活動のリーダーになることについて、その評価を高めること</li> <li>4 女性が地域活動のリーダーになることについて、啓発や情報提供・研修を行うこと</li> <li>5 女性が地域活動のリーダーに一定の割合でなるような取組みを進めること</li> <li>6 その他( )</li> <li>7 特に必要なことはない</li> <li>8 わからない</li> </ol>	<p>問10 あなたは、自治会長やPTA会長など、女性が地域活動のリーダーになるためには、どのようなことが必要だと思いますか。次の中から、あなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 女性が地域活動のリーダーになることに対する女性自身の抵抗感をなくすこと</li> <li>2 女性が地域活動のリーダーになることに対する男性の抵抗感をなくすこと</li> <li>3 社会の中で、女性が地域活動のリーダーになることについて、その評価を高めること</li> <li>4 女性が地域活動のリーダーになることについて、啓発や情報提供・研修を行うこと</li> <li>5 女性が地域活動のリーダーに一定の割合でなるような取組みを進めること</li> <li>6 その他( )</li> <li>7 特に必要なことはない</li> <li>8 わからない</li> </ol>	<p>○1と2はともに固定的性別役割分担意識について問う選択肢のため、統合</p> <p>○負担感についての選択肢を追加</p>
	<p>問11 (削除)</p>	<p>問11 あなたは、次にあげる職業や役職において、今後、女性がもっと増えた方がよいと思うものはどれですか。全てあげてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 閣僚(国務大臣)、県、市町村の首長</li> <li>2 国会議員、県議会議員、市町村議会議員</li> <li>3 国家公務員、地方公務員の管理職</li> <li>4 裁判官、検察官、弁護士</li> <li>5 大学教授・学長</li> <li>6 小中学校・高校の教頭・副校長・校長</li> <li>7 企業の管理職</li> <li>8 起業家、経営者</li> <li>9 自治会長、町内会長</li> <li>10 PTA会長</li> <li>11 農業委員、農協役員</li> <li>12 防災会議委員、消防団員</li> <li>13 特にない</li> <li>14 その他( )</li> <li>15 わからない</li> </ol>	<p>○第5次計画においてはあらゆる分野での女性の参画をテーマとしており、女性を増やすべき特定分野について調査する必要性が低いことから、設問を削除</p> <p>○内閣府「男女共同参画に関する世論調査」ではR4から類似の設問を削除</p>

	令和6年度調査項目(案)	令和元年度調査項目	変更箇所等の内容
⑤ 政策・方針決定	<p>問11 あなたは、政策方針決定の場に女性が増えることで、何を期待しますか。次の中から、あなたのお考えに近いものを2つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 政治が身近になる</li> <li>2 男性中心の考え方に変化が生じる</li> <li>3 男女平等や男女共同参画社会に向けての施策が推進される</li> <li>4 女性が持つ意見や発想が生かされる</li> <li>5 経済活動を含め社会全体の活力が増す</li> <li>6 国際社会での日本の地位向上につながる</li> <li>7 何も期待しない</li> <li>8 わからない</li> </ol>	<p>問12 あなたは、政策方針決定の場に女性が増えることで、何を期待しますか。次の中から、あなたのお考えに近いものを2つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 政治が身近になる</li> <li>2 男性中心の考え方に変化が生じる</li> <li>3 男女平等や男女共同参画社会に向けての施策が推進される</li> <li>4 女性が持つ意見や発想が生かされる</li> <li>5 経済活動を含め社会全体の活力が増す</li> <li>6 国際社会での日本の地位向上につながる</li> <li>7 何も期待しない</li> <li>8 わからない</li> </ol>	変更なし
	<p>問12 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」(地域活動・学習・趣味・付き合いなど)、この3つの優先度について、お尋ねします。 A 次の中から、あなたが理想とする(希望する)生活に最も近いもの B 同じく次の中から、あなたの現実(現状)の生活に最も近いもの A・Bそれぞれに付き、該当するものを1つずつ選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「仕事」優先</li> <li>2 「家庭生活」優先</li> <li>3 「地域・個人の生活」優先</li> <li>4 「仕事」と「家庭生活」をともに優先</li> <li>5 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先</li> <li>6 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先</li> <li>7 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先</li> <li>8 わからない</li> </ol>	<p>問13 「仕事」、「家庭生活」、「地域・個人の生活」(地域活動・学習・趣味・付き合いなど)、この3つの優先度について、お尋ねします。 A 次の中から、あなたが理想とする(希望する)生活に最も近いもの B 同じく次の中から、あなたの現実(現状)の生活に最も近いもの A・Bそれぞれに付き、該当するものを1つずつ選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「仕事」優先</li> <li>2 「家庭生活」優先</li> <li>3 「地域・個人の生活」優先</li> <li>4 「仕事」と「家庭生活」をともに優先</li> <li>5 「仕事」と「地域・個人の生活」をともに優先</li> <li>6 「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先</li> <li>7 「仕事」と「家庭生活」と「地域・個人の生活」をともに優先</li> <li>8 わからない</li> </ol>	変更なし
⑥ ワーク・ライフ・バランス	<p>問13 あなたは、現在、女性が分担する機会が多い家事、子育て、介護等に男性が積極的に参画していくためには、どのようなことが重要だと思いますか。次の中からあなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 男性が家事・育児などに参画することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと</li> <li>2 男性が家事・育児などに参画することに対する女性の抵抗感をなくすこと</li> <li>3 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること</li> <li>4 年配者や周りの人が、夫婦の役割分担などについての当事者の考え方を尊重すること</li> <li>5 社会の中で男性が家事・育児などに参画することへの評価を高めること</li> <li>6 男性による家事・育児などについて、職場における上司や周囲の理解を進めること</li> <li>7 労働時間短縮や休暇制度、テレワークなどのICT(情報通信技術)を利用した多様な働き方を普及することで、男性が仕事以外の時間をより多く持てるようにすること</li> <li>8 男性の家事・育児などについて、啓発や情報提供、相談窓口の設置、技能の研修を行うこと</li> <li>9 男性が家事・育児などを行うための仲間(ネットワーク)作りを進めること</li> <li>10 その他( )</li> <li>11 特に必要なことはない</li> </ol>	<p>問14 あなたは、現在、女性が分担する機会が多い家事、子育て、介護等に男性が積極的に参画していくためには、どのようなことが重要だと思いますか。次の中からあなたのお考えに近いものを3つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 男性が家事・育児などに参画することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと</li> <li>2 男性が家事・育児などに参画することに対する女性の抵抗感をなくすこと</li> <li>3 夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること</li> <li>4 年配者や周りの人が、夫婦の役割分担などについての当事者の考え方を尊重すること</li> <li>5 社会の中で男性が家事・育児などに参画することへの評価を高めること</li> <li>6 男性による家事・育児などについて、職場における上司や周囲の理解を進めること</li> <li>7 労働時間短縮や休暇制度、テレワークなどのICT(情報通信技術)を利用した多様な働き方を普及することで、男性が仕事以外の時間をより多く持てるようにすること</li> <li>8 男性の家事・育児などについて、啓発や情報提供、相談窓口の設置、技能の研修を行うこと</li> <li>9 男性が家事・育児などを行うための仲間(ネットワーク)作りを進めること</li> <li>10 その他( )</li> <li>11 特に必要なことはない</li> </ol>	変更なし

	令和6年度調査項目（案）	令和元年度調査項目	変更箇所等の内容
⑦ 女性管理職	<p>問14 令和4年の国の調査では、長野県における女性管理職の割合は16.1%と、まだまだ少ないのが現状です。 あなたは、職場で女性のリーダー（管理職）を増やすときに障害となるものは何だと思いますか。次の中から3つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 転勤などの広域異動が増えること</li> <li>2 長時間労働の改善が十分ではないこと</li> <li>3 立場や仕事内容に見合った給与とっていないこと</li> <li>4 フレックスタイム制やテレワークなど、労働時間や勤務場所を柔軟に選べる制度がないこと</li> <li>5 上司・同僚・部下や顧客が女性リーダーを希望しないこと</li> <li>6 家事・育児・介護などを支援する制度やサービスが不十分であること</li> <li>7 ロールモデル（行動や考え方の模範となる人物）となる女性リーダーが身近にいないこと</li> <li>8 現時点では、必要な知識や経験などを持つ女性が少ないこと</li> <li>9 研修などの必要な学びの機会が不足していること</li> <li>10 その他（ ）</li> </ol>	<p>（追加）</p>	<p>○第5次計画の重点目標「県内事業所における管理的職業従事者に占める女性の割合」に関連し、県の施策の参考とするために、女性管理職を増やすために障害となっている事象を問う設問を追加</p>
⑧ 男女間の暴力への対策	<p>問15 あなたは、配偶者からの暴力について、相談できる窓口（※）があることを、ご存知ですか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 知っている</li> <li>2 知らなかった</li> </ol> <p>※窓口とは、配偶者暴力相談支援センター（女性相談支援センターや 男女共同参画センター）、警察、法務局・地方法務局、民間の専門機関など</p>	<p>問15 あなたは、配偶者からの暴力について、相談できる窓口（※）があることを、ご存知ですか。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 知っている</li> <li>2 知らなかった</li> </ol> <p>※窓口とは、配偶者暴力相談支援センター（女性相談センターや 男女共同参画センター）、警察、法務局・地方法務局、民間の専門機関など</p>	<p>変更なし</p>
⑨ 男女共同参画社会の実現	<p>問16 「男女共同参画社会」とは、「男女が、互いにその人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会」です。「男女共同参画社会」を実現するために、県はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。次の中から、あなたが、特に重要だと思うことを3つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 国や地方公共団体の審議会委員や管理職など、政策決定の場に女性を積極的に登用する</li> <li>2 民間企業・団体などの管理職に女性の登用が進むように支援する</li> <li>3 女性や男性の生き方や悩みに関する相談の場を提供する</li> <li>4 従来、女性が少なかった分野（研究者など）への女性の進出を支援する</li> <li>5 性別に関わらず、すべての人が互いに人権を尊重するよう教育の機会を充実する</li> <li>6 労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女共に働き方の見直しを進める</li> <li>7 子育てや介護等の制約があっても誰もが仕事を続けられるよう支援する</li> <li>8 子育てや介護などでいったん仕事を辞めた人の再就職を支援する</li> <li>9 すべての人が互いに人権を尊重することの重要性について広報・PRする</li> <li>10 その他（ ）</li> <li>11 わからない</li> </ol>	<p>問16 「男女共同参画社会」とは、「男女が、互いにその人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会」です。「男女共同参画社会」を実現するために、県はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。次の中から、あなたが、特に重要だと思うことを3つまで選んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 国や地方公共団体の審議会委員や管理職など、政策決定の場に女性を積極的に登用する</li> <li>2 民間企業・団体などの管理職に女性の登用が進むように支援する</li> <li>3 女性や男性の生き方や悩みに関する相談の場を提供する</li> <li>4 従来、女性が少なかった分野（研究者など）への女性の進出を支援する</li> <li>5 性別に関わらず、すべての人が互いに人権を尊重するよう教育の機会を充実する</li> <li>6 労働時間の短縮や在宅勤務の普及など男女共に働き方の見直しを進める</li> <li>7 子育てや介護等の制約があっても誰もが仕事を続けられるよう支援する</li> <li>8 子育てや介護などでいったん仕事を辞めた人の再就職を支援する</li> <li>9 すべての人が互いに人権を尊重することの重要性について広報・PRする</li> <li>10 その他（ ）</li> <li>11 わからない</li> </ol>	<p>変更なし</p>

	令和6年度調査項目（案）	令和元年度調査項目	変更箇所等の内容
⑨ 男女共同参画社会の実現	<p>問17 <u>あなたが、「男女共同参画社会づくり」のための県の事業として、今後、特に拡充すべきだと思うものはどれですか。</u> <u>次の中から、2つまで選んでください。</u></p> <p>1 各種講座の開催など多様な学習機会の提供 2 男女共同参画社会づくり推進のためのリーダー育成 3 男女共同参画社会づくりを推進する団体等の活動支援・交流の場づくり 4 情報や図書の収集・提供 5 相談事業 6 男女共同参画に関する調査研究</p>	<p>問17 あなたは、「男女共同参画社会づくり」のために、次にあげる 実施すべき県の事業についてどう思いますか。A～Fそれぞれにつき、該当する番号に○を付けてください。</p> <p>A 各種講座の開催など多様な学習機会の提供 B 男女共同参画社会づくり推進のためのリーダー育成 C 男女共同参画社会づくりを推進する団体等の活動支援・交流の場づくり D 情報や図書の収集・提供 E 相談事業 F 男女共同参画に関する調査研究</p> <p>1 特に必要である 2 必要である 3 必要でない 4 どちらともいえない</p>	<p>○R元調査では、項目ごとの回答に差が出なかったが、「実施すべき県の事業」という前提で回答させているため、「必要でない」との回答がしづらかったためと考えられる</p> <p>○特に必要性が高いものはどれかを問う設問に変更</p>
	<p>問18 <u>(削除)</u></p> <p>問19 <u>(削除)</u></p>	<p>問18 あなたは、岡谷市に長野県男女共同参画社会づくりの拠点施設として、各種講座の開催や情報提供、女性相談などを行う長野県男女共同参画センター「あいとびあ」があることを知っていますか。</p> <p>1 知っている 2 知らなかった</p> <p>問19 問18で「知っている」とお答えいただいた方におたずねします。</p> <p>過去に、この「あいとびあ」を利用したことがありますか。</p> <p>1 ある 2 ない</p>	<p>○R元調査時は「あいとびあ」のあり方を検討しており、その基礎資料とするため調査したが今回は必要ないため削除</p> <p>○男女共同参画社会づくりの県事業実施機関であり、拡充すべき事業は問17で確認</p>
⑩ 意見要望	男女共同参画社会づくりに関する県の施策について、ご意見・ご要望がありましたらご自由に記入してください。	男女共同参画社会づくりに関する県の施策について、ご意見・ご要望がありましたらご自由に記入してください。	変更なし